

避難行動要支援者

対策について

市民・ネットの会 西田ひろみ



問 災害はいつ起こるかわかりません。自力で避難が困難な災害弱者に対しての具体的な準備が早急に求められています。

東日本大震災を教訓に、国は災害対策基本法の一部を改正し、それに基づき市は、地域防災計画を改訂し、避難行動要支援者全体計画を策定しました。要支援者を名簿に登録し、地域の防災関係者と情報を共有し支援する計画です。登録対象者は、改訂前では65歳以上の一人暮らし・高齢者世帯から、要介護認定3以上となりました。

要支援者を自力で避難することが困難な者で、特に支援を必要とする者としていることから、介護認定2以下も対象にする必要があると考えます。登録対象者と登録率アップについて、市の考えを伺います。また、具体的な避難行動には個別計画が必須です。市の実施状況について伺います。

答（保健福祉部次長）：要介護2以下では、身体状況と認知症度を加味した独自基準を設定しました。登録率アップに向けては、民生委員や障がい者団体への協力要請、ケースワーカーによる働きかけを考えています。個々の身体状況などに着目して個別計画を作成していきます。

その他の質問

・平和な社会を次代へつなぐための事業について



中央図書館の

選書疑惑を指摘

海政会 飯田 英榮



問 中央図書館大規模改修後のオープンに向けた選書購入リストを請求し、8343冊の一覧表を受け取り、内容を精査したところ、購入の50%が料理本です。そして多くの古本を定価で買っており、廃刊になっている古雑誌をバラバラに選書購入。明らかに書籍とは言えないアイミクロンメカネクロスやおろし金が付属のスピードサラダおろしを書籍として購入、他にタジン鍋やフライパンもリストに入っています。

図書館法でも、選定基準外の試験問題集やコミック本も選書リストにあり、この状況は今問題となっている武雄市と同じです。市の所見を伺います。

答（市長）：選書はそれぞれ教育委員会が把握していると考えています。カルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）と図書館流通センター（TRC）という図書の管理、運営を行っている共同事業体と契約をしました。

武雄市図書館における疑惑の選書問題は確認しています。そういうことがないように、会社としても謝罪文を今回出されたということも報告を受けています。

10月1日のオープンですから、市民の疑惑が生じないような対応を指示し、問題なく開館してまいります。

その他の質問

・子ども権利条例の制定について

市制施行45周年

事業について

公明党 福地 茂



問 来年度は市制施行45周年を迎えます。そこで、本市は45周年記念事業を考えているのかお聞きます。

また、周年事業ではありませんが、本市では新能や野だてなど、日本の文化・伝統芸能を大切にしている事業を展開されています。この文化・伝統芸能は、継承者がいなければ廃れていきます。日本の文化・伝統芸能の伝承についてどのような考えをお持ちか伺います。本市には沖縄から北海道まで、各県の出身者がいられます。そこで提案ですが、45周年事業として民謡のコンクールを開催してはいかがでしょうか。

答（市長）：市制施行45周年事業については、今後検討してまいります。ご提案の民謡コンクールですが、海老名市民13万人弱の中にはさまざまな県の出身者がおられます。検討に値すると思いますので、どのような形で開催できるか検討いたします。

答（市民協働部長）：文化・伝統芸能はまちの元気というものの豊かさだけではなく、心の豊かさを実現するためにも重要と考えます。文化会館を拠点に、関係団体と協力しながら人材育成に取り組んでおります。

その他の質問

・駅前周辺の開発について



文化・伝統芸能の継承へ

海老名駅

東口地区について

創新海クラブ 倉橋 正美



問 いよいよ10月には、市民待望の海老名駅西口まち開きが実施されます。

東西の繁栄に向けて海老名駅東口地区も動き出したようで、相鉄線の北口開設や広場の設置、イオンの建て替えなどの話はあまるものの、どの程度まで進んでいるのか伺います。また、線引き見直しや保留区域内の活用について、行政としての考え方を伺います。さらに、自由通路の延伸について議会報告後の経過について伺います。

答（市長）：相鉄線北口開設は、32年度供用開始を目的に事業を進めています。駅前広場も必要な施設であり、海老名駅東口駅前広場を補完する機能も想定しています。今後は、地域の方々との意見交換や情報共有の場を設け、進めてまいります。

答（まちづくり部長）：イオンの建て替えは、構想の相談を受けている段階です。線引き見直しについては、市役所周辺地区の計画的な市街地整備を図るため、一般保留区域の指定に向けた事務手続きを進めています。自由通路の延伸については、県による海老名駅入口交差点改良や、新市街地の整備の進捗による交通流動や歩行者の変化を評価し、整備方針を決定してまいります。

その他の質問

・道路の愛称名の考案方について



東西一体のまちづくりへ